気軽に学べる「地方分権改革eラーニング講座」の開設

- 〇 地方分権改革・提案募集方式について、各自治体の担当職員一人一人まで理解されるための新たな
 - アプローチ教材として、「地方創生カレッジ」に、標記の講座を開設。 ※2月16日(金)に、ユニット1~3を公開
- 提案募集方式の第一線を担う**地方分権改革有識者会議・提案募集検討専門部会の有識者が講師**となり、 分かりやすい動画で、施策の考え方やポイントを解説。この機会に、各自治体での積極的な活用を期待。

【講座名】

「地域の課題を解決し、地方創生の基盤となる地方分権改革」

【 講座番号129 、カテゴリー:基盤編・概論 】

https://chihousousei-college.jp/e-learning/basic/introduction/129.html

- ユニット1 地方分権改革の考え方とこれまでの経緯(30分)
 - 神野 直彦 地方分権改革有識者会議 座長
- ユニット2 改革で実現した住民サービスの向上等の成果(30分)
 - 髙橋 滋 提案募集検討専門部会 部会長
- ユニット3 地方の声で国の制度が変わる提案募集方式(30分)
 - 髙橋 滋 提案募集検討専門部会 部会長
- ユニット4 今後の地方分権改革・提案募集方式の展望 ※製作中
 - 勢一 智子 提案募集検討専門部会 構成員

○「地方創生カレッジ」とは

・ 地方創生に必要な実践的な知識をeラーニング等により提供し、地方創生人材の 育成を支援する取組



- <u>簡単な登録で、いつでも・どこでも・どなたでも、パソコン</u> やスマホ、ダブレット等から、すぐに動画が視聴可能
- ○自治体職員の研修、学生の学習など、気軽に学べる 教材として、様々な場面での活用が可能
- ○「地方分権改革eラーニング講座」は、内閣府地方分権改革推進室の企画・協力により、公益財団法人日本生産性本部が製作

「地方分権改革」の意味

- ・住民に身近な行政は、
- ・住民に近い地方自治体が、
- ・自主的かつ総合的に担い、

地域の諸課題に取り組むことが できるようにする改革



現場が直面する課題を解決する「提案募集方式」

- 辺 現場で直面する制度面の課題を実際の支障に即して 解決
- ☑ 毎年の提案を通じて、可能な部分からスピード感を 持って改善(大きな制度改正は数年がかりのケースも)
- ☑ 制度所管府省も、現場とのギャップを埋め、 制度の実効性を高められるメリット

⇒"現場の課題解決"に役立つ仕組み





提案募集方式の説明(ユニット3・髙橋部会長)

ユニット4を担当する勢一構成員